

奄美庁舎

〒 894-2414 鹿児島県大島郡瀬戸内町大字俵字崎山原955-5

(TEL:0997-75-0653 FAX: 0997-75-0637)



沿革

平成 7年 (社)日本栽培漁業協会奄美事業場として開設

平成15年 (独)水産総合研究センター奄美栽培漁業センターとして再編

平成23年 (独)水産総合研究センター西海区水産研究所まぐろ増養殖研究センターへ統合

奄美庁舎には、海上に直径40m円形生け簀、20m円形生け簀、10m生け簀が、一方陸上に水温や光条件をコントロールできる種苗生産棟、ふ化棟および調餌棟等の飼育施設があります。飼育排水やワムシ培養排水等を適切に処理する排水処理棟も整備しています。

奄美庁舎ではクロマグロの増養殖研究を推進するため、クロマグロの親魚養成、種苗生産および中間育成に関する基盤技術の開発に取り組んでいます。

これまでに、クロマグロの産卵を平成9年度以降毎年確認しており、平成19年度には親魚の産卵開始年齢を3歳に若齢化させることに成功しました。

また、初期生残への飼育水の攪拌・照度条件を明らかにするとともに、稚魚期以降の配合飼料の開発(民間等との共同研究)に成功しました。

